

四日市南警察署協議会議事録

令和7年度第2回四日市南警察署協議会	
日 時 場 所	令和7年9月17日（水）午後3時30分～午後5時 四日市南警察署5階多目的ホール
出席者	<p>1 警察署協議会委員 11名 石川恵子委員、稻垣芳則委員、岸本久義委員 北澤きみよ委員、鈴木洋子委員、千田茂樹委員 中尾敏治委員、野村昌嗣委員、服部紫乃委員 フランシスカ モニカ委員、山本照子委員</p> <p>2 警察署 13名 署長、副署長、事件指導官、会計課長、警務課長 留置管理課長、生活安全課長、地域課長、刑事第一課長 刑事第二課長、交通第一課長、交通第二課長、警備課長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開

議 事 概 要

1 署長挨拶
2 管内治安情勢
3 三重県暴力団排除条例の一部改正
4 災害警備
5 協議内容
(1) 特殊詐欺の発生要因について
<委員> 特殊詐欺の被害が減少しないが、だまされる要因が判明していれば教示願いたい。
【署長】 被疑者の多種多様な手口や巧みな話術により、冷静な判断能力を失わされることである。
そこで、警察では、留守番電話の活用や国際電話不取扱受付センターの教示等の広報、自動通話録音警告機の無料貸出し等の各種施策を実施し、特殊詐欺の電話に出ないような環境整備に努めている。
<委員> 自動通話録音警告機の貸出し状況を伺いたい。
【生活安全課長】 現在、約80台を貸し出している。貸出し終了後も、行政による自動通話録音警告機購入費補助金制度の教示等、自動通話録音警告機の啓発に努めている。
(2) 重要犯罪の減少理由について
<委員> 重要犯罪の減少理由について教示願いたい。
【刑事第一課長】 昨年と比較し、殺人の発生がなく、不同意性交の大幅な減少によるものである。
(3) 災害警備について
<委員> 災害業務には、警察だけでなく、行政、消防等も関わっており、それぞれ署長等、指揮者が存在するが、どの組織が中心となって動くことになるのか教示願いたい。
【警備課長】 四日市市防災会議という組織があり、災害発生時には、

災害対策本部が立ち上がり、四日市市長が本部長になる。

災害対策本部に直接指揮権はないが、警察、消防、自衛隊と情報共有し、総括的に災害対策を進めていく。

(4) 警察への感謝について

<委員> 痴漢等の列車内の事件や飛び込み等の人身事故等、各種事案に迅速に対応していただき、感謝している。

今後ともよろしくお願ひする。

<委員> 本日は、災害警備の議事において、実物を踏まえた災害時に使用されるヘリコプターの説明を受け、貴重な経験をさせていただき感謝している。

6 警察署長謝辞

備 考	
-----	--